

古川久松（ふるかわひさまつ）（1/2）

～佐賀みかんと共に三十年～

佐賀は、農業がさかなな県です。中でも米とみかんは全国に知られています。現在は、「佐賀みかん」の名で全国に知られていますが、その陰には、生涯をかけてみかん作りに取り組んだ七山出身の古川久松の努力がありました。

戦後、久松は農業後継者となり、戦争で荒れた果樹園を何とかして立てなおそうと、みかんづくりに取り組みました。仕事熱心で研究心は人1ー倍強く、七山みかんの先進的役割を果たしました。その一方で、七山村農業協同組合（以下七山農協）の理事となり、組合長にも選ばれました。

そのころ国は、農業振興政策の1つとして、農協合併の法律をつくりました。久松は隣村の玉島農協・浜崎農協との合併に取り組みました。難しい問題もたくさんありましたが、久松には「農協のしごとは、5年先の社会情勢を見て進めなければいけない。」という信念がありました。久松の人柄と熱心な働きかけにより、3農協が合併して、松浦東部農業協同組合（以下東部農協）が発足しました。何よりも地域の農業の発展を考えていた久松は、東部農協の組合長に選ばれました。

七山農協組合長時代から考えていたみかんの消費拡大に取り組み、大消費地の東京・阪神方面への共同出荷に成功しました。みかんは高値で引き取られ、組合員の収益も増加し、みかん園の増園も進みました。

久松は七山農協組合長時代から、佐賀県園芸農業協同組合連合会（以下県園芸連）の理事も務めていました。久松は、長年の経験からいつも「県内のみかんづくりを発展させるには果樹専門の技術員を農協にむかえる必要がある。」と力説していました。佐賀県庁の農林部は果樹技術員の養成に力を入れ、県園芸連は、その技術員61名を各農協にむかえました。

このこともあって農家のみかんづくりの技術は向上し、生産意欲もますます高くなり、みかん園の面積は全国第3位にまで広がりました。

～2/2へつづく～

分野 人物

地域 七山

◎地図・写真・統計資料など



古川 久松
(1911～1983)



ハウスみかんの箱

（『郷土につくした人々』より）

◎引用・参考文献（出典）

- ◆『郷土につくした人々』
～ふるさと唐津の偉人たち～

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsucity.jp/hp/cnts_lib/index.html

古川久松（ふるかわひさまつ）（2/2）

～佐賀みかんと共に三十年～

～1/2からつづく～

こうした実績が認められ、久松は県園芸連の会長と、日本全国園芸連の副会長に就任しました。

そのころ久松は、「近いうちに温州みかんが生産過剰になるにちがいない。」と予測し、全国に先がけて小城町と唐津市に、「冷凍濃縮果汁工場（ジュース工場）」を建設しました。

全国的な温州みかんの生産過剰は予想以上に早くやってきました。県園芸連の会長であり、日本園芸連の副会長の久松にとって人生の中で1番大きな難しい問題に取り組むことになりました。

全国で50万トンのつくり過ぎたみかんをなくすには、全国の農家が協力して、売れる量を増やすか、つくる量を減らす以外にはありません。久松は眠れない夜が続きました。考えた末、県園芸連は、まず、佐賀みかんの売れる量を増やすため「みかんの高品質計画本部」をもうけ、県内の各農協に「実践本部」を置きました。そして、高品質のあまいみかんの生産指導をすすめると同時に、「高品質みかん展示園」を県内18か所につくりました。このことは優れた取り組みとして、全国に紹介されました。

小城と唐津の「冷凍濃縮果汁工場」が、多量の過剰みかんを加工することで、みかん農家は救われました。

また、過剰になっている温州みかんの減産のため、温州みかん園を伊予柑や八朔などの他の品種のみかん園に切り替える対策もすすめました。

このような県園芸連の対策と指導に対して、県内の各農協と、みかんづくり農家は協力してみかん生産過剰の危機を乗り切ろうと努力しました。

久松は昭和58年、みかんのつくり過ぎの対策に明るい見通しがつくころ、急に病にかかり、静かに息を引き取りました。

久松は、戦後の佐賀みかんづくりの初期から、生産拡大期、そして、高品質みかんづくり推進期へと30年間、あわただしくみかん情勢が移り変わる中、常に数年先を見通しながら、佐賀みかんづくりの先進的指導者として、県園芸連の先頭に立って歩いていったのです。

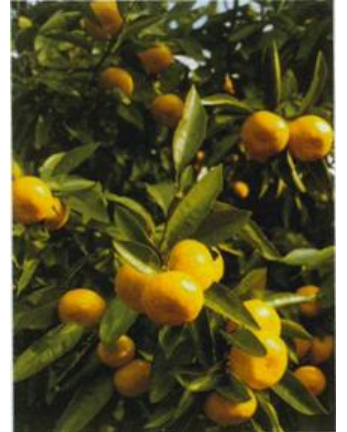
分野 人物

地域 七山

◎地図・写真・統計資料など



冷凍濃縮果汁小城工場の落成式



実ったみかん

（『郷土につくした人々』より）

◎引用・参考文献（出典）

◆『郷土につくした人々』
～ふるさと唐津の偉人たち～

◎もっと詳しく知りたい方は

唐津市近代図書館へ
お問い合わせください。

■電話：0955-72-3467

■ホームページ：
http://tosyokan.karatsucity.jp/hp/cnts_lib/index.html